

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成24年5月17日(2012.5.17)

【公開番号】特開2010-274560(P2010-274560A)

【公開日】平成22年12月9日(2010.12.9)

【年通号数】公開・登録公報2010-049

【出願番号】特願2009-130216(P2009-130216)

【国際特許分類】

B 3 2 B 33/00 (2006.01)

C 0 8 L 101/00 (2006.01)

C 0 8 K 7/06 (2006.01)

B 6 0 R 13/04 (2006.01)

B 6 0 R 13/02 (2006.01)

【 F I 】

B 3 2 B 33/00

C 0 8 L 101/00

C 0 8 K 7/06

B 6 0 R 13/04 Z

B 6 0 R 13/02 Z

【手続補正書】

【提出日】平成24年3月27日(2012.3.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 7 】

本発明は、以下の構成を有する。すなわち、

( 1 ) ( A ) 非晶性樹脂が 5 0 を超え 9 5 重量部以下を含む熱可塑性樹脂 1 0 0 重量部に対し、( B ) 炭素繊維 1 ~ 2 2 0 重量部を配合してなる樹脂組成物からなる成形品において表面に( C ) 加飾用フィルムが密接に一体化していることを特徴とする加飾成形品。

( 2 ) 上記( C ) 加飾用フィルムがポリエチレンテレフタレート、ポリブチレンテレフタレート、ナイロン、アクリル、およびポリカーボネートから選ばれる樹脂からなるフィルムであることを特徴とする( 1 ) 記載の加飾成形品。

( 3 ) 上記( A ) 熱可塑性樹脂が、非晶性樹脂とその他熱可塑性樹脂からなり、構造周期 0 . 0 0 1 ~ 1 μ m の両相連続構造、または粒子間距離 0 . 0 0 1 ~ 1 μ m の分散構造を有することをすることを特徴とする( 1 ) または( 2 ) 記載の加飾成形品。

( 4 ) 上記( A ) 熱可塑性樹脂の非晶性樹脂がポリカーボネートであり、その他熱可塑性樹脂がポリブチレンテレフタレートであることを特徴とする( 1 ) ~ ( 3 ) のいずれか記載の加飾成形品。

( 5 ) 上記( B ) 炭素繊維の比弾性率が 1 0 0 0 0 0 ~ 4 0 0 0 0 0 c m であり、かつ熱膨張係数が - 1 . 3 ~ 0 . 0 × 1 0 - 6 / であることを特徴とする( 1 ) ~ ( 4 ) のいずれか記載の加飾成形品。

( 6 ) 上記樹脂組成物に、炭素繊維以外の無機充填材を配合することを特徴とする( 1 ) ~ ( 5 ) のいずれか記載の加飾成形品。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(A) 非晶性樹脂が 50 を超え 95 重量部以下を含む熱可塑性樹脂 100 重量部に対し、  
(B) 炭素繊維 1 ~ 220 重量部を配合してなる樹脂組成物からなる成形品において表面  
に (C) 加飾用フィルムが密接に一体化していることを特徴とする加飾成形品。

【請求項 2】

上記 (C) 加飾用フィルムがポリエチレンテレフタレート、ポリブチレンテレフタレート、  
ナイロン、アクリル、およびポリカーボネートから選ばれる樹脂からなるフィルムである  
ことを特徴とする請求項 1 記載の加飾成形品。

【請求項 3】

上記 (A) 熱可塑性樹脂が、非晶性樹脂とその他熱可塑性樹脂からなり、構造周期 0 . 0  
01 ~ 1  $\mu$ m の両相連続構造、または粒子間距離 0 . 001 ~ 1  $\mu$ m の分散構造を有する  
ことをすることを特徴とする請求項 1 または 2 記載の加飾成形品。

【請求項 4】

上記 (A) 熱可塑性樹脂の非晶性樹脂がポリカーボネートであり、その他熱可塑性樹脂が  
ポリブチレンテレフタレートであることを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれか記載の加飾  
成形品。

【請求項 5】

上記 (B) 炭素繊維の比弾性率が 100000 ~ 400000 cm であり、かつ熱膨張係  
数が - 1 . 3 ~ 0 . 0  $\times 10^{-6}/$  であることを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれか記  
載の加飾成形品。

【請求項 6】

上記樹脂組成物に、炭素繊維以外の無機充填材を配合することを特徴とする請求項 1 ~ 5  
のいずれか記載の加飾成形品。